

学校通信

けやき小

教育目標 確かな一歩



令和5年2月28日
西東京市立けやき小学校



e-mail e-keyaki@nishitokyo.ed.jp

今年度を振り返って

校長 黒羽 次夫

3月を迎え、いよいよ令和4年度も最後の月になります。今年度も昨年度と同様に、新型コロナウイルス感染症の対策をしながらの教育活動でした。

以下、今年度の教育活動を重点課題ごとに振り返ってみます。

まず学力の向上についてですが、児童一人ひとりが「自らすすんで学び続ける子」の育成を目指して取り組んできました。特に、「自らすすんで学習し、課題解決に向けて粘り強く取り組む児童」を育成することを重点にしてきました。6年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査では昨年度と比べて国語・算数・理科で全国平均を上回る結果が出たことが大きな成果といえます。他の学年でも、算数科のけやきテスト（昨年度学習した内容の定着を図る問題）において5月に実施したものよりも11月に実施したもののほうが20から30ポイントも上昇していました。

次に人間関係力の向上についてですが、「思いやりのある子」の育成を目指して取り組んできました。特に、「自分を大切にし、他の人を思いやる児童」を育成することを重点にしてきました。コロナ禍の中でも感染対策をしながら学習活動や学校行事の中でかかわりを重視した活動ができたのは成果でした。今後も、人とのかかわりができる活動を継続していきます。

最後に健康の増進・体力の向上についてですが、「明るく元気な子」を目指して取り組んできました。特に、「規則正しく生活し、たくましく健やかな児童」を育成することを重点にしてきました。全校児童を対象にした体力調査では、コロナ禍にあっても良好な結果が得られました。体育の授業が制限されたり、運動会も体育発表会となったりする中で、感染予防を図りながら健康の増進と体力の向上を図ることができました。このように、今年度の教育活動はコロナ禍ではありますが、「できることをできることから」実施してきました。今後もコロナとの共存の中で教育活動を実施し、成果を上げていきます。

3月は、進級や卒業に向けて取り組む時期です。残りの一ヵ月を大切にし、子どもたちが達成感をもって次のステージに進めるようにしていきたいと思えます。4月からも感染症対策をしながらの教育活動となります。教育活動や学校行事等でご協力いただくことが多くなりますが、よろしくお願いたします。

令和4年度 西東京市立けやき小学校 学校評価報告書

学校教育目標

確かな一歩

- ・自らすすんで学び続ける子(自らすすんで学習し、課題解決に向けて粘り強く取り組む児童) 学びに向かう力
- ・思いやりのある子(自分を大切にし、他の人も思いやる児童) 人間関係力
- ・明るく元気な子(規則正しく生活し、たくましく健やかな児童) 健康・体力

目指す学校像(ビジョン)

- 【目指す学校像】 ・地域とともにある学校
- 【育てたい児童像】 ・自らすすんで学び続ける子(自らすすんで学習し、課題解決に向けて粘り強く取り組む児童)
- ・思いやりのある子(自分を大切にし、他の人も思いやる児童)
- ・明るく元気な子(規則正しく生活し、たくましく健やかな児童)
- 【求める教師像】 ・法令を順守する教師 ・「あったか先生」としての教師

前年度までの学校経営上の成果と課題

	中期経営目標	具体的方策	課題と対策(9月)
学びに向かう力の育成	・自らすすんで学習し、課題解決に向けて粘り強く取り組む児童を育成する。	・西東京市GIGAスクール構想基本方針による教育活動を行い、タブレットを活用しながら探究的な学習の仕方を身に付けさせる。	教材研究を基に各教員がタブレットの活用について習熟してきている。児童も効果的な活用の学習経験を積んできた。一方で家庭からは、学習の目的外の使用があったり、有効活用の場面が見られなかったりするという声はまだ聞こえてくる。児童には、家庭での活用の仕方・ルールについて改めて指導していく。
		・授業におけるユニバーサル・デザイン化を図り、「けやきモデル」を徹底する。	共通理解の下、ユニバーサルデザインを意識した指導が行われている。一方で保護者にとっては、日常の授業の様子が見にくく評価が難しいことが考えられる。校内研究との関連で、ユニバーサル・デザインと効果的な指導の研究・実践を一層深めていくと同時に、通信等を通して保護者への発信に努めていく。
		・全学年で「けやきテスト」を実施し、各教科の習熟状況の分析を行い、個に応じた指導を実施する。	「けやきテスト」の意義・活用の仕方について、教員間での共通理解が不足していた。テストの分析結果を踏まえ、学年の傾向や個人の困り感に応じた指導を「けやきタイム」や授業の中で行っていく。また、保護者には、「けやきテスト」の意義と活用の仕方について、引き続き通信等で丁寧に説明していく。
		・「けやきタイム」の充実を図り、個別指導の工夫とともに補充指導及び発展指導を実施する。	「けやきタイム」における指導内容・方法を、教員間で再確認する。漢字、計算、読書を基本とし、補充的・発展的指導、特に、個の困り感に寄り添った指導を展開していく。保護者に向けても、「けやきタイム」の意義が感じられるよう、情報発信を丁寧に行っていく。
		・算数科において習熟度別指導等の充実を図り、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る。	児童にも保護者にも、習熟度別指導の意義が一層理解されるよう教材研究を通して「分かる授業」の工夫を更に取り入れていく。指導の結果については、テスト等の返却や、面談、通知表等を通して適時、保護者に周知し、児童・保護者・教員の共通理解の下、個別最適な学びを目指した指導を展開していく。
人間関係力の育成	・自分を大切にし、他の人も大切に思いやる児童を育成する。	・挨拶を励行し、場に応じた正しい言葉遣いや相手の立場に立った思いやりのある言葉遣いへの意識を高めるために職員が「あったか先生」を意識し、手本となって言語環境を整える。	今後も話型を用いた正しい言葉遣いや相手の立場に立った思いやりのある言葉遣いを教職員が模範となるようにする。また、感染予防をしながら、状況に応じた挨拶指導を行っていく。
		・グローバルな社会を生き抜くために、異なる考えをもつ他者とのかかわりや対話を重視した教育活動を展開する。	タブレットを活用することで、友達の考えや意見を知ったり、自分の意見の相違について考えたりすることができた。引き続き委員会やクラブ活動、たてわり班活動を通して異学年とのかかわりや対話を重視した教育活動を行っていく。
		・「西東京市子ども条例」や学校いじめ防止基本方針に基づき、全校でいじめ防止に取り組む。	「西東京市子ども条例」や学校いじめ防止基本方針に基づき、全校でいじめ防止に取り組んでいる。年3回のふれあい月間ではいじめに関する授業、アンケートを行い、いじめの予防・早期発見に努めている。引き続き、対策委員会・生活指導部を中心に情報共有を進め児童が安心して学校生活を送れるようにしていく。
健康・体力の育成	・規則正しく生活し、たくましく健やかな児童を育成する。	・生活リズムカードを活用し、家庭と連携しながら「早寝・早起き・朝ごはん」など基本的な生活習慣の定着を図る。	確認することで、意識付けをすることができている。家庭の中でも意識できている、意識できていないということが分かったかと思う。保健便り等を活用して教員からどのように指導したら効果があるのか検討していく。
		・体力向上を図るため、体力・運動能力調査の結果を分析し、体育の授業改善や年間を通じた体力づくりの取組の充実を図る。	今後、体力テストの結果のデータを基に東京都のデータと比較し、対策を立てていく。また、運動週間の実施とともに、市内共通の「体力向上カード」を使用し、体力向上を図っていく。
		・オリンピック・パラリンピック教育のレガシーとしてオリンピック・パラリンピアンを招聘し、健康の保持増進と体力向上の意欲を高める。	
働き方改革	・働き方改革を推進する。	・業務の精選及び見直しを図り、職員がゆとりをもって児童の指導に当たれるようにする。	昨年度から導入された校務支援システムを活用し、校務の改善に努めてきた。用紙を用いていた時の手続きを変更しなければならない点もあったが、電子データを用いるべく活用できるように工夫してきた。転出入の報告や看護当番、長期休業中の日誌など、できるところから用紙を廃止し、電子データのみで運用できるようにしている。今後も改善を行って、業務の効率化を図っていきたい。

学校関係者評価(1月)	課題と次年度以降の対策(3月)
<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット活用において、充電を確実なものにするとともに、アリーナ棟にWi-Fi環境の整備やタブレットの操作の指導を行い、学習道具の一つとなるようすすめていってほしい。 ・「けやきタイム」の活動をより充実させられるとよい。宿題で出した課題をみんなで答え合わせをしたり、正解率が低かったものを確認したりと、一斉指導や個別指導を有効に行えるとよい。 ・算数の指導において、8割以上の教員が授業を工夫し児童の習熟に合わせた分かる授業を実施できたというアンケート結果から、先生方が工夫し指導を行っていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット活用において、ハード面では充電環境やアリーナ棟のWi-Fi環境に課題が残った。次年度以降は、タブレット使用を円滑に行っていくための環境整備をすすめていく。 ・児童のタブレット活用では、使い方やルールについて課題が残った。次年度以降は、ルールを全体で確認しながら、タブレットを文房具の一つとして積極的に活用していく。 本校で取り組んでいるユニバーサルデザインを基にした「けやきモデル」について、保護者への情報提供に課題が残った。次年度以降は、「けやきモデル」実践のよさが伝わるよう、保護者会や授業参観の機会に積極的に情報発信していく。 「けやきテスト」の意義・活用の仕方について、保護者への情報提供に課題が残った。次年度以降は、テストの分析結果を踏まえ保護者に情報発信する。また、学年の傾向や個人の困り感に応じた指導を丁寧にしていく。 「けやきタイム」において、一斉指導と個別指導を有効に行うことに課題が残った。次年度以降は、基礎・基本の徹底を図るため、宿題での学習内容を確認したり、正解率が低かったものを一斉指導したり補充的・発展的指導をしていく。 算数の習熟度別指導では、5パーセントの児童が力を伸ばせていないとアンケートで答えているという課題が残った。次年度以降は、習熟度別コースごとに全員が達成感をもてるよう指導を工夫していく。
<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶は低学年は元気だが、高学年は消極的になっている。コロナ禍のマスクも影響していて、声を出してはいけな思っている児童もいるのではないかと感じる。 ・学校から出ても、地域の方や交通擁護員さん等に挨拶ができるようになってほしい。家庭と連携し無理なくすすめてほしい。 ・代表委員のあいさつ運動など、児童から出てくる活動が実施されていてよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員や友達だけでなく、交通擁護員や来客者にも自分から挨拶ができていないことに課題が残った。次年度以降は、代表委員のあいさつ運動など、児童が主体の活動を増やし気持ちのよい挨拶ができるようすすめていく。 他者と関わる経験が積み重ねられていないことが課題として残った。次年度以降は、対話的な学習活動の推進とともに、体育発表会や音楽発表会で互いの努力・表現を認め合う活動、縦割り班活動やクラブ・委員会活動とともに楽しんだり協力したりする活動をさらに工夫していく。 多くの児童や保護者がいじめ防止対策を高く評価している。引き続き、いじめの予防・早期発見に努め、児童が安心して学校生活が送れるようにする。
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭でのタブレットの使い方や宿題をいつやるかなどを踏まえ、生活リズムを付けることを家庭で取り組んでいる。宿題の必要性を学校から伝えられるとよい。 ・学校で学力と体力の両立の工夫を行ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 「早寝・早起き・朝ごはん」において、1割弱の児童への定着に課題が残った。次年度以降は、家庭との連携を深めすすめていく。また、宿題の取り組ませ方も踏まえ、児童にその日に出す宿題のポイントなどを伝えながら取り組ませる指導の工夫をしていく。 児童同士で動きを工夫し活動をしていくことに課題が残った。次年度以降は、互いに取り組みを見合ったり、アドバイスし合ったりできるよう体育の授業を工夫していく。 学期ごとに運動週間を実施し、体力向上につなげてきたことや世界の縄跳びのチャンピオンやパラリンピアンとの交流等の保護者への情報提供に課題が残った。次年度以降は、取組の情報発信を積極的にを行い活動を共有していく。
<ul style="list-style-type: none"> ・具体的方策の見直しを今後もすすめていってほしい。 ・アンケートの問いかけを変えていくとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員がゆとりをもって児童の指導にあたるようにすることに課題が残った。次年度以降は、タブレットや校務支援システムを有効に活用し、校務の改善をすすめていきたい。アンケートの文言については、来年度に向けて検討をしていく。

<落とし物について>

引き取り手のないものは3月末に処分致します。ご了承ください。

3月の行事予定

3月の生活目標 計画的に整理整頓をしよう

A 8時15分登校 B 8時20分登校

3月			
1 (水)	A 1・3・6年 B 2・4・5年 2-6年14:15下校	17 (金)	A 1・3・6年 B 2・4・5年 1-4年13:30下校 5・6年14:35下校
2 (木)	A 1・3・6年 B 2・4・5年 6年生を送る会	18 (土)	
3 (金)	A 1・3・6年 B 2・4・5年	19 (日)	
4 (土)		20 (月)	A 2・4・5年 B 1・3・6年 全学年13:10下校
5 (日)		21 (火)	春分の日
6 (月)	A 2・4・5年 B 1・3・6年	22 (水)	A 2・4・5年 B 1・3・6年 給食終 全学年13:10下校
7 (火)	A 2・4・5年 B 1・3・6年	23 (木)	A 2・4・5年 B 1・3・6年 終業式 1-5年10:30下校 卒業式予行 6年12:25下校
8 (水)	A 2・4・5年 B 1・3・6年 委員会活動	24 (金)	卒業式
9 (木)	A 2・4・5年 B 1・3・6年	25 (土)	
10 (金)	A 2・4・5年 B 1・3・6年 縦割り班活動 クラブ活動	26 (日)	
11 (土)		27 (月)	春季休業日始
12 (日)		28 (火)	
13 (月)	A 1・3・6年 B 2・4・5年 1-4年13:25下校 5・6年14:35下校	29 (水)	
14 (火)	A 1・3・6年 B 2・4・5年 1-4年13:25下校 5・6年14:35下校 S C	30 (木)	
15 (水)	A 1・3・6年 B 2・4・5年 1-4年13:25下校 5・6年14:35下校	31 (金)	
16 (木)	A 1・3・6年 B 2・4・5年 1-4年13:25下校 5・6年14:35下校	(S C : スクールカウンセラーの来校日)	

<メールでの欠席連絡について>

学校の電話は、午後6時30分から次の日の午前8時まで留守番電話になります。欠席などの連絡は連絡帳、メールにてお願いします。メールで欠席の連絡をするときは、以下の内容で8時15分までをお願いします。件名に必ず学年クラス、児童氏名を入れてください。

【件名】 「欠席連絡 ○年○組 児童氏名」

【本文】 ① 連絡者： 父 ・ 母 ・ その他 ()

② 理由： 病気 ・ 出席停止 () ・ その他 ()

【病気の場合】 ③ 熱： なし ・ あり ➡ °C いつから 月 日

④ 症状： 咳 ・ のどの痛み ・ 腹痛 ・ 鼻水 ・ だるい ・ その他 ()

<給食費について>

現在、西東京市では、コロナ禍における原油価格・物価高騰への対策として、保護者の皆様の負担を増加させることなく、学校給食の質と量を確保し、安定的に提供するため、一食単価の8パーセントに相当する額について、市立小学校・中学校に対して補助（公費負担）を行っています。